

マッドガード3 リヤ取付要領書

適応車種 ジムニーシエラJB74 18.07~リヤスポーツカウル装着車

JAOS MUD GUARD 3 Installation Instructions

 Vehicle Application
SUZUKI JIMNY SIERA(18.07-)
 for JAOS REAR SPORT COWL

このたびはJAOSマッドガードをお買い上げいただきまことにありがとうございます。

本書はマッドガードを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切保管してください。 >

取付参考時間
 INSTALLATION TIME

 約1.0時間
 1.0-hours

作業難度
 SKILL LEVEL

① パーツ交換/取付

Easy

② 車体加工あり

Moderately Easy

③ 専門知識が必要

Moderately Difficult

④ 分解整備

Difficult

必要工具 **スパナ(HEX10)**

TOOL

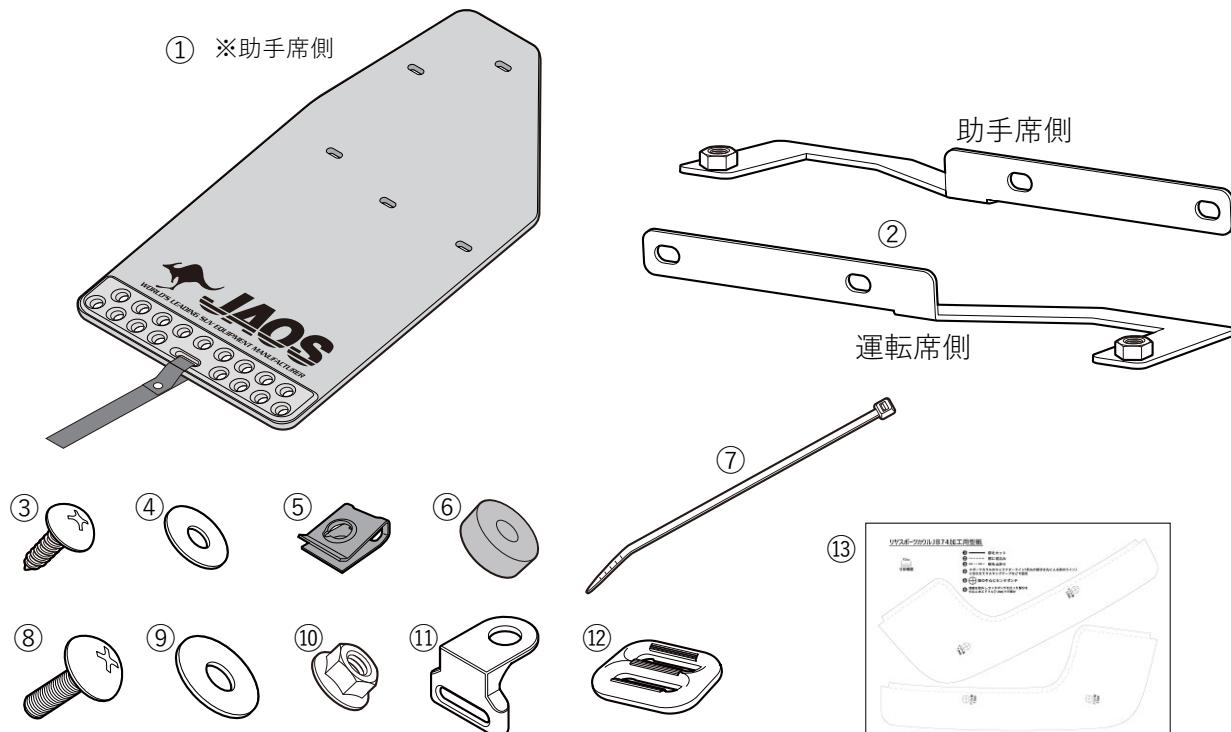
スタッピドライバー(+2)

ハサミ,カッター,ライター,メジャー

ニッパー,プライヤー

7.0mm木工ドリル

構成部品



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① マッドガード リア左右 MUD GUARD REAR (Lh/Rh)	各1(ea.)	⑧ ト拉斯ボルトM6-20 CROSS RECESSED HEAD SCREW M6-20	8
② ブラケットリア左右 BRACKET (Lh/Rh)	各1(ea.)	⑨ ワッシャーM6x20 PLAIN WASHER M6	8
③ タッピングスクリュ-M5-20 TAPPING SCREW M5-20	2	⑩ フランジ付ナットM6 HEX.FLANGE NUT M6	8
④ ワッシャーM5x18 PLAIN WASHER M5	2	⑪ ベルト吊りブラケット BELT BRACKET	2
⑤ スピードナット SPEED NUT	2	⑫ ベルトアジャスター BELT ADJUSTER	2
⑥ PPスペーサー PP SPACER	2	⑬ 型紙 PAPER PATTERN	1
⑦ 耐熱結束バンド (フッ素樹脂、ブルー) HEAT RESISTANCE CABLE TIE	4		

取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
- アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知りたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行つまえに

- 警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
- 注意** ●取扱要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

- 注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行つてください。
- 製品は丁寧に扱つてください。
- 作業に適した服装で作業を行つてください。

取り付けについて

- 警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行つてください。
- 注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行つてください。

使用上の注意事項

- 警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
- 注意** ●定期的な点検を行つてください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

- 注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。

- アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

●初期不良の保証…お届けから1週間以内

商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。

●製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間

※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

①保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。

【保証について】www.jaos.co.jp/support/policy

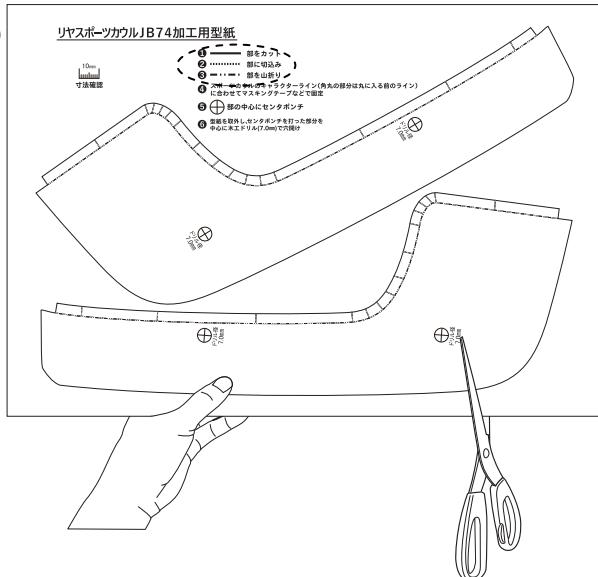


取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1.リヤスポーツカウル(以下“RSC”)に穴開け加工をします。【すべての説明は運転席側になります。助手席側も同様の手順で作業をします】

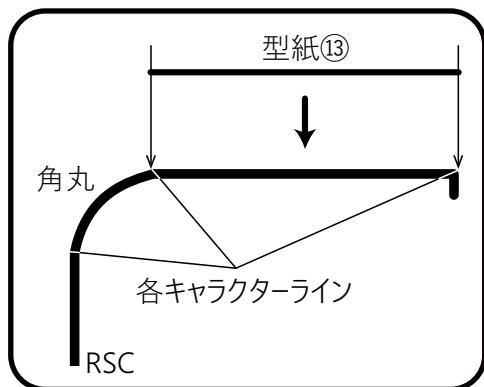
①～③



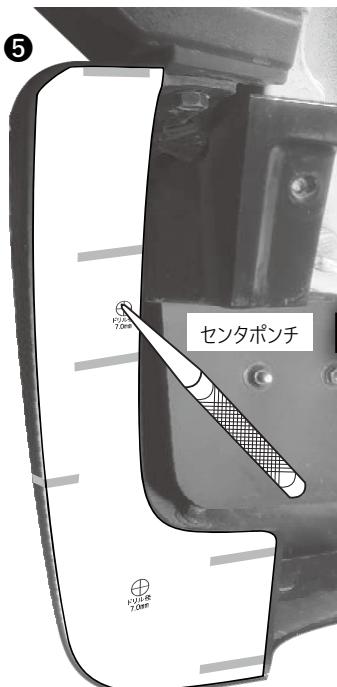
・型紙⑬の手順に従い、型紙を加工します。

(型紙①～③)

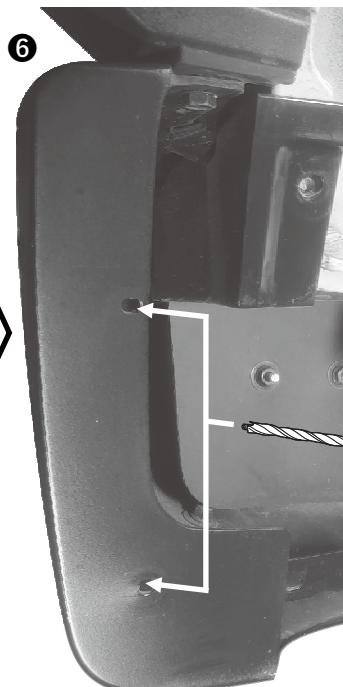
・加工した型紙⑬をRSCのキャラクターライン内に合わせ、マスキングテープで貼り付けます。(型紙④/下図)



⑤



⑥



・センタポンチを型紙⑬の十字マークの中心に合わせRSCに印を付けます。

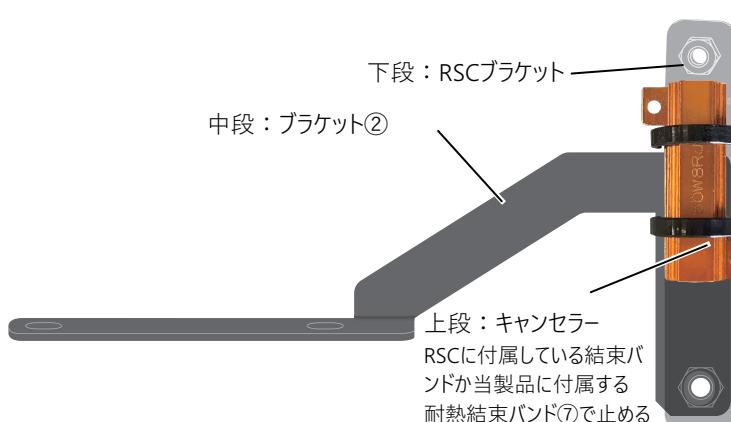
(型紙⑤)

・型紙⑬を外し、センタポンチで印を付けた箇所を木工ドリル(7.0mm)で穴開けします。

(型紙⑥)



2.ブラケット類の取り付けをします。RSCの取説と併せて確認してください



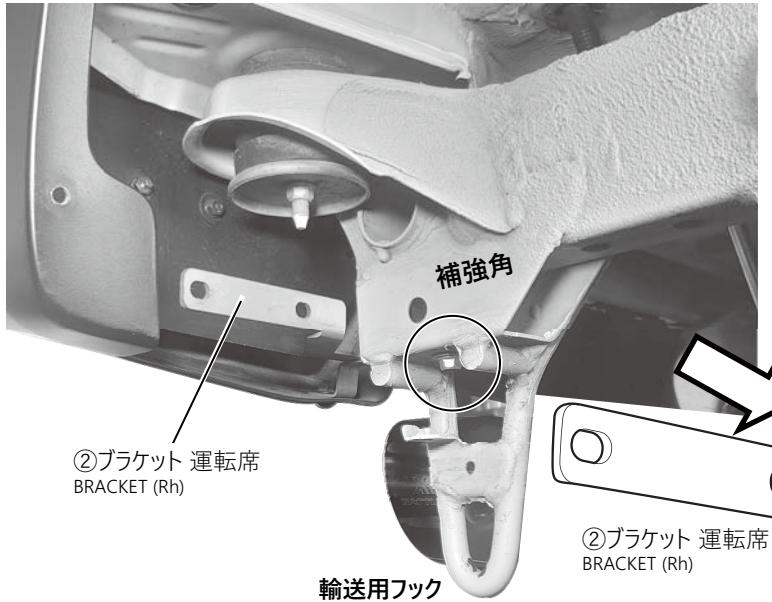
・RSCに付属するブラケットとキャンセラー、当製品に付属するブラケット②を左図の順に重ね合わせ、RSCに付属する結束バンドC(青)で結束します。

⑦

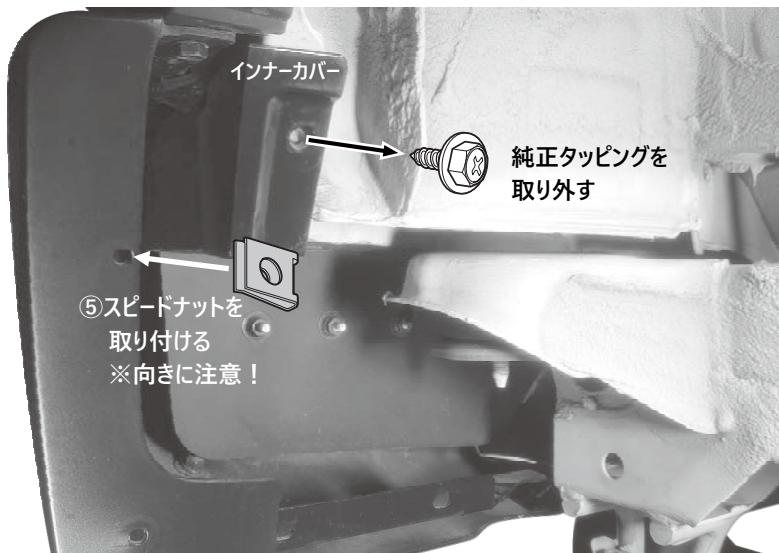
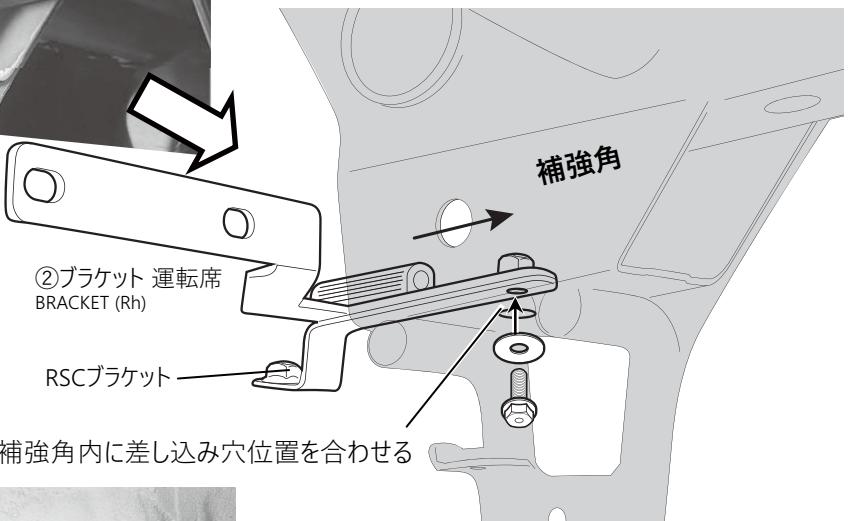
アドバイス すでにRSCが装着されていて、後からマッドガードを取り付けする場合は、RSCブラケットを一旦取り外し、キャンセラーが止まっている結束バンドC(青)を切断後に上記の作業を行い、当製品に付属する耐熱結束バンド⑦にて結束します。

*RSC付属の結束バンドC(青)と当製品耐熱結束バンド⑦は同じものです。

2. ブラケット類の取り付けをします。のつづき



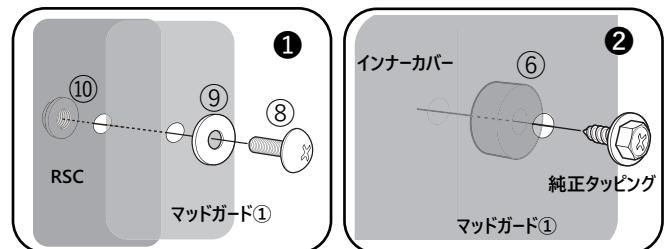
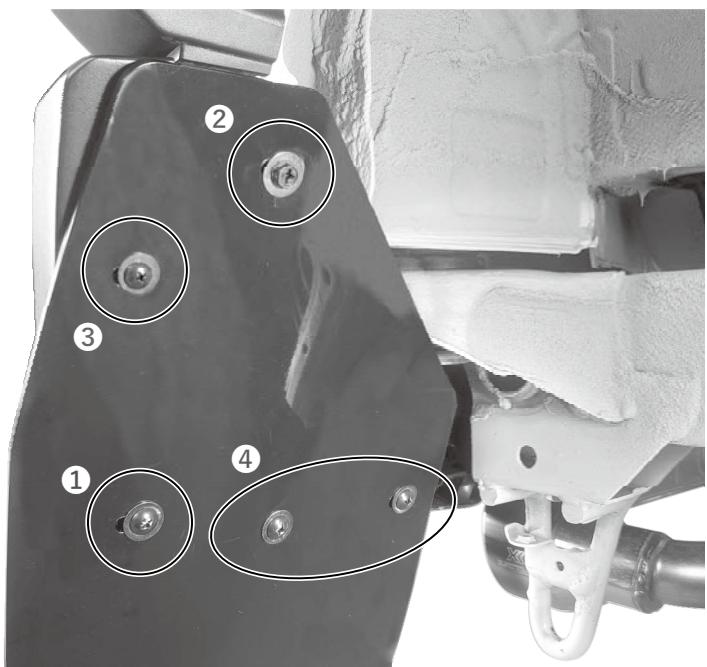
- ・フレームエンドにある輸送用フックの補強角内に前ページで結束したブラケット②入れ、RSC付属のM8フランジボルトなどで仮組みします。



- ・インナーカバーを止めている純正タッピングビスを取り外します。
- ・穴を開けたRSCの上側の穴にスピードナット⑤を差し込みます。

アドバイス スピードナットには裏表があるので注してください。

3. マッドガードを取り付けます。(①の作業を先に行い、その他(②③④)はどこから行っても構いません)

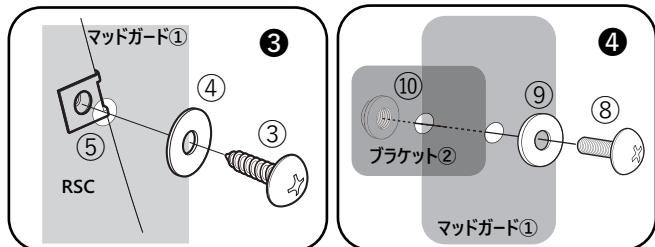
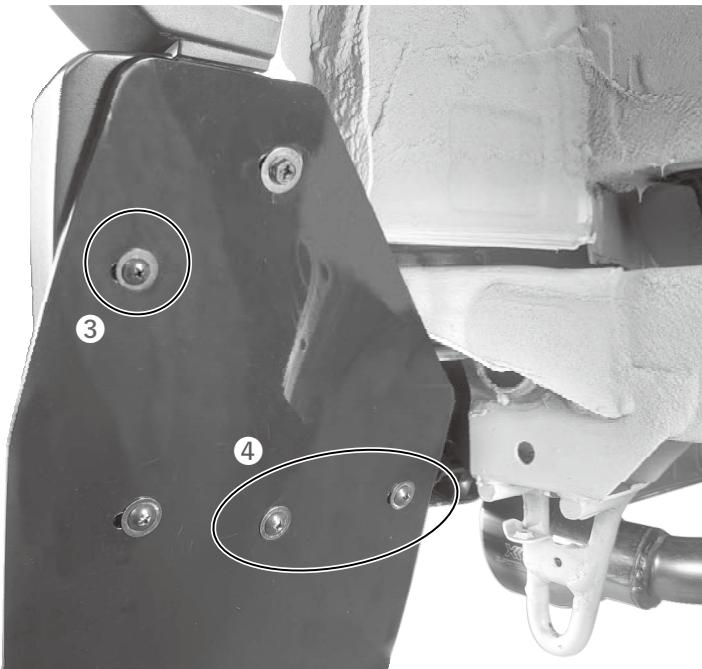


① ブラケット②裏側からM6ナット⑩とマッドガード①側からM6-20トラスボルト⑧とM6ワッシャー⑨で仮組みします。

② マッドガード①とインナーカバーの間にPPスペーサー⑥を挟み、取り外した純正タッピングで一緒に仮組みします。

つづく→

3.マッドガードを取り付けます。のつづき



③マッドガード①側からM5-20タッピングスクリュー③とM5ワッシャー④でスピードナット⑤を挿したところへ仮組みします。

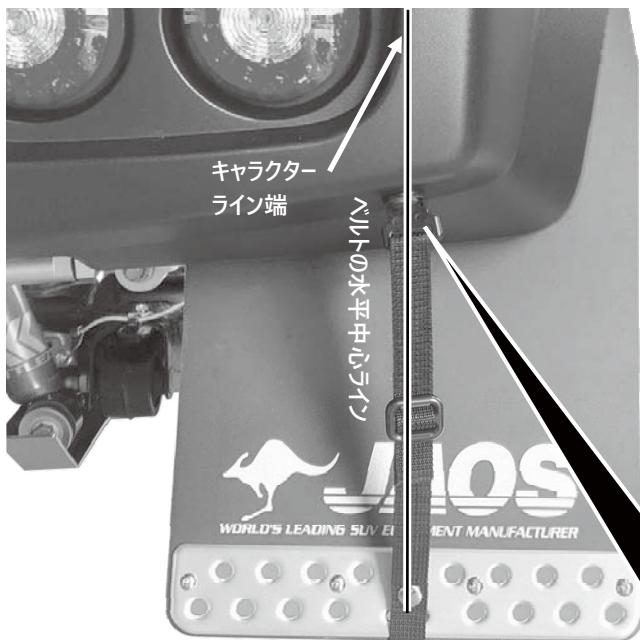
④ブラケット②裏側からM6ナット⑩とマッドガード①側からM6-20トラスボルト⑧とM6ワッシャー⑨で仮組みします。

・マッドガード①の傾きなどが無いか確認し、仮組みしたボルト類を全て締め付けます。

推奨締め付けトルク：

純正タッピング/ボルト類 共に4～5 N·m

4.バンド吊りブラケットを取り付けます。



・マッドガード①のベルトにベルト吊りブラケット⑪とアジャスター⑫を取り付けます。

・ベルト吊りブラケット⑪の横位置は、左図リヤコンビランプ枠のキャラクターライン端とベルトの水平中心を結んだラインを基準にします。

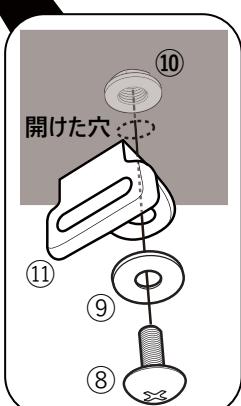
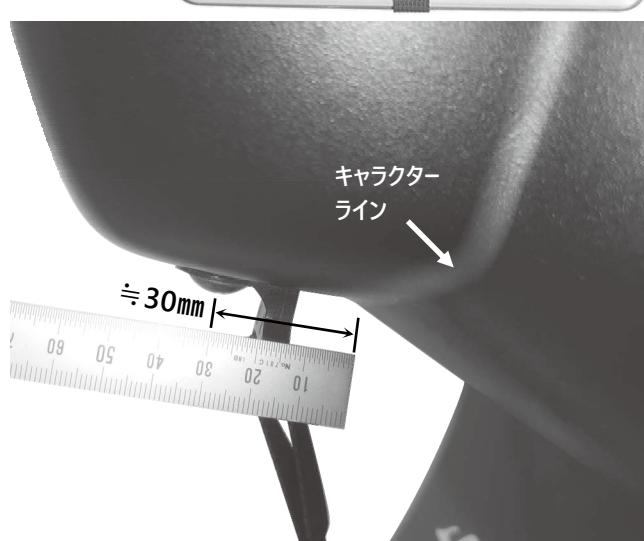
奥行位置は左下図RSCキャラクターライン中心から約30mm後方に合わせます。

ベルト吊りブラケット⑪を取り付ける穴位置が決まったら7.0mmのドリルで穴を開けます。

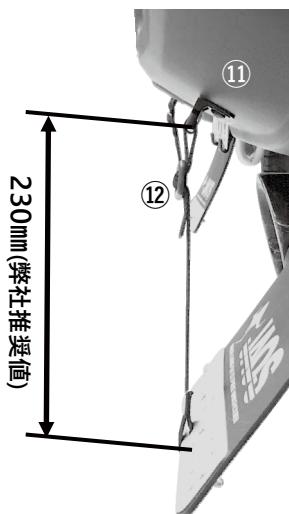
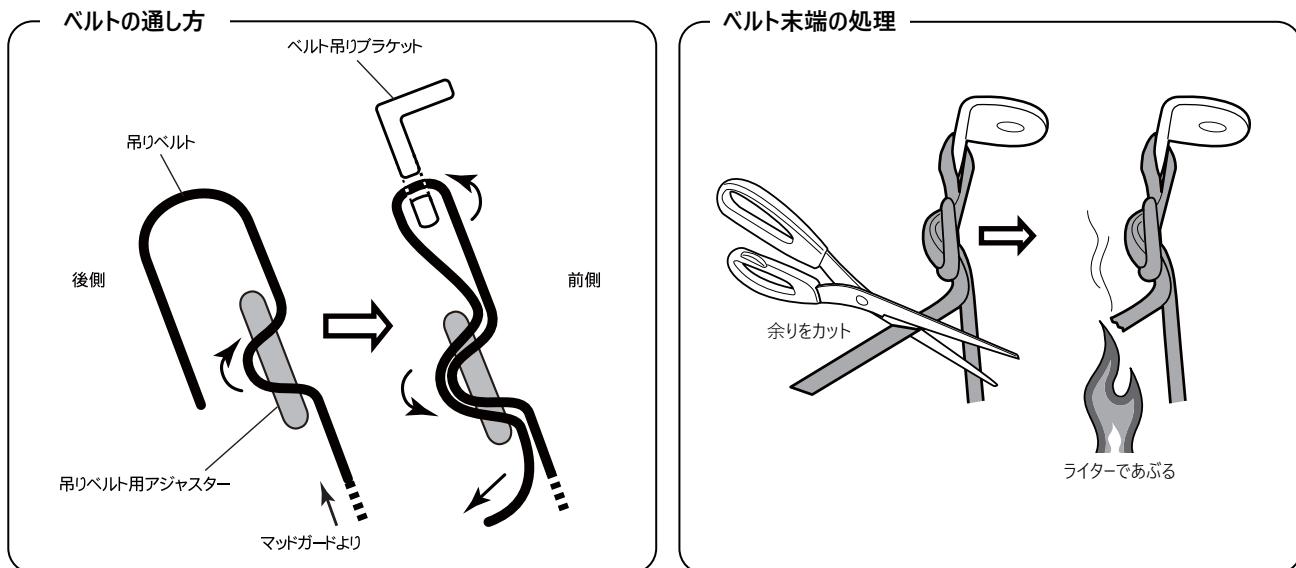
アドバイス 左右で位置が変わらない様にします。

・ベルト吊りブラケット⑪をボルト類⑧⑨⑩で取り付けます。

推奨締め付けトルク：3～4 N·m



5.取り付けベルトの調整と末端処理をします。



・調整した後の余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。

・ベルトの長さはベルトアジャスター⑫を使い230mmに調整します。(弊社推奨値)

アドバイス アジャスターの通し方やベルトの処理方法について詳しくは、汎用マッドガードの要領書を確認してください。

装着状態の確認

!**注意** 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらマッドガードを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。

使用上の注意事項

!**注意** 点検整備を行ってください。

- ・長距離走行後や月に1度は各締め付け部の緩みや破損部分が無い等を点検していただき、必要に応じて増し締めを行ってください。
- ・万一不具合が生じている場合は、そのまでの使用は避けてお買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。

!**注意** 薬品などの付着に注意してください。

- ・油脂類（ブレーキオイル、エンジンオイル、グリース、ガソリン、軽油）、有機溶剤などの薬品（塗装用シンナー・バッテリー液など）を付着させると、変色・シミの原因となりますので絶対に避けてください。
- ・万一付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を用いて柔らかい布又は、セーム皮などで拭き取りよく洗い流してください。

!**注意** 走行時は以下の点に注意してください。

- ・マッドガードを装着した場合、路面とのクリアランスが狭くなり、後退時に縁石に接触するなど段差に干渉し易くなります。
- ・また、積雪時にラッセルしたまま走行したり、凍結(着氷)状態で使用した場合、車両やマッドガード及びその関連部品が破損する恐れがあります。